Windows10 ノートで英語配列

久しぶりに購入した日本語配列の Windows10 ノート (というかキーボード付きタブレット)の ASUS T90 CHI. しばらくは日本語配列で使っていたものの,結局,英語配列で使用. 切り替えは簡単で、 時刻と言語 地域と言語 言語の日本語 オプション 設定 でハードウェアキーボードレイアウトの設定メニューがでてくるので レイアウトを英語キーボード(101/102 キー)にすればいい.

小さいキーボードの割に, '0'の右に3つ, 'P'の右に2つのキーがある自然な配列で, そこそこ満足していたのだけど,なぜか英語配列では,

・ \' がプリントされたキー 無効(そのまま \'でよかったのに) '\'

・'|' がプリントされたキー

になり,

横長エンターじゃないと指が届かなくて \' を入力しちゃったり, 使わない無変換 / 変換をスペースバーの変わりにおさえちゃっとり, と若干不便だったので,レジストリをいじって修正. 場所は, Ctrl<->Caps でおなじみの

HKEY_LOCAL_MACHINE->SYSTEM->CurrentControlSet->Control->Keyboard Layout

の下の Scancode Map(ない場合は " 編集 -> 新規 -> バイナリ値 " で作成).

Ctrl とあわせて中身はこんな感じ.ご利用は自己責任で. Caps

00 00 00 00 00 00 00 00 06 00 00 00 1D 00 3A 00 2B 00 7D 00 1C 00 2B 00 39 00 79 00 39 00 7B 00 00 00 00 00

内容を補足すると,こんな感じ

00 00 00 00 # おまじない? 00 00 00 00 # おまじない? 06 00 00 00 # エントリの個数(6 個でいいはず) 1D 00 3A 00 # caps(3A)を左 ctrl(1D)に 2B 00 7D 00 # '¥' がプリントされたキー(7D)を'¥'(2B)に 1C 00 2B 00 # ']'がプリントされたキー(2B)をエンター(1C)に 39 00 79 00 # '無変換'がプリントされたキー(79)をスペース(39) 39 00 7B 00 # '変換'がプリントされたキー(7B)をスペース(39)に 00 00 00 00 # おしまい ス(39)に

キーコードを調べるのには, Keymill が便利でした.素晴しいフリーソフトに感謝.